

医学部専門予備校 クエスト 解答速報

杏林大学（医）英語

試験日 1 月 23 日（木）



【講評】

Ⅲ 文整序が一番解きにくい大問だと思うが、ここを 5 分の 3 以上の正答率で乗り越えた
い。 時間的に余裕のある試験であること、読解問題の解答の根拠がはっきりしていること
を考慮すると、一次合格には 75 パーセント程度が求められるのではないか。

I

- (ア)3 (イ)2 (ウ)1 (エ)2 (オ)4
(カ)4 (キ)1 (ク)2 (ケ)1 (コ)3

【解説】

- (コ) 形容詞 lacking = wanting, 名詞 lack = want を覚える。
・ be lacking in O = be wanting in O 「O を欠いている」
・ for lack of O = for want of O 「O を欠いているので」 ※理由の for

II

- A ア② イ③ ((4)②①③⑤)
B ウ④ エ② ((3)④①②⑤)
C オ⑤ カ① ((3)⑤②①④)
D キ④ ク① ((5)④③①②)
E ケ④ コ① ((2)④③①⑤)

III

- A ア⑤ イ① ((3)⑤②①④)
B ウ① エ④ ((5)①②④③)
C オ① カ② ((4)①⑤②③)
D キ① ク② ((4)①③②⑤)
E ケ③ コ⑤ ((4)③①⑤②)

【解説】

- A. リード文は「教育での研究（research）」という内容で，②④は「現場での医療行為（practice）」の具体例なので，話が合わない。②④につなぐ前に⑤を入れ，リード文からの話題の転換を作る。
- C. 選択肢を＋（②③）と－（①④）にわけた上で，論理展開を示す thus, naturally, despite, however に注目する。
- D. 文整序の問題では「過去の話→現在の話」という，英語でよく使われる論理展開が解答の根拠になりやすい。そこに注目し，④①の流れを即答したい。この考え方は，この後にひかえる東海大学の文整序問題で利用してほしい。

IV

- (ア)② (イ)③ (ウ)④ (エ)② (オ)①
(カ)③ (キ)① (ク)④ (ケ)② (コ)②

【解説】

- (ア) ♪ 2 の 4 行目 ► has influenced ~ を参考に。④の選択肢は physically が×。